

週報

国際ロータリー第 2660 地区

平成 30 年 7 月 10 日

第 2810 回例会

第 2393 号



インスピレーションになる

豊中ロータリークラブ

広めよう ロータリーの心 地域とともに

創立 1959 年 6 月 16 日

2018～19 年度
国際ロータリー会長
バリー・ラシン
BE THE INSPIRATION

Rotary



2018.7～2019.6

会 長 武枝敏之
副 会 長 谷野桂子
幹 事 矢口正登
雑誌・広報・会報委員長
森本博明

本日（7月10日）のプログラム

「新年度運営方針」

職業奉仕委員長	矢野 昭
社会奉仕委員長	宮田 幹二
国際奉仕委員長	松尾 宗好
青少年奉仕委員長	岩本 洋子



次回（7月24日）のプログラム

「2017-18 年度 後期新会員卓話」

新 会 員：西 蔵 仁 司 会 員
新 会 員：松 本 拓 朗 会 員

☆会長の時間☆

「四つのテスト」

2018-19 年度 会長 武枝敏之

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。そして、ロータリアンが生活や仕事の場面で常に覚えておくべき4つの問い、それが「四つのテスト」です。政治や宗教に関係なく、すべての人々の倫理的指針となるこのテストは、100カ国語以上に翻訳されています。

言行はこれに照らしてから。

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

「4つのテスト」は日常の商取引・産業活動におけるロータリンの言行の自己評価のためのテスト形式の規準として導入されたものです。

真実かどうかは、真実とは嘘偽りのない本当のことというように単純に考えるのではなく、「物事の原理原則、根本原理に合っているか」と理解すべき。

2番目は人々に対してその場の状況に応じて、私的感情をあまり交えずに、偏りなく対処することです

3番目は自分の考え、意見、行いが他との行為・友情を一層密にするかという問いかけであります。

4番目は役立つかということです。

詳しくは、ロータリーの心と実践、第2章奉仕活動の概念と手法をご覧ください。

四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

事務局・例会場：〒560-0021 豊中市本町3丁目1番16号 ホテル アイボリー内
TEL 06-6858-1551 FAX 06-6857-0011

例 会 日 時：毎週火曜日 12 時 30 分より

事 務 局：10 時～16 時（土日祝を除く）

H P ア ド レ ス：www.sun-inet.or.jp/~jtrc2660/

メー ル ア ド レ ス：jtrc2660@sun-inet.or.jp

☆ 例会出席報告 ☆

	第2809回	第2806回
例会日	7月3日	6月5日
①会員数 A	36	37
(内出席免除者)	5	5
②出席義務者数	31	32
③出席義務者出席数	22	26
④出席免除者出席数	3	3
⑤メイクアップ数		3
⑥出席義務者欠席数	9	6
出席率 %	73.53%	91.43%

出席率(前回) = ③+④ / ②+④ 出席率(前々々回) = ③+④+⑤ / ②+④

○ 幹事報告 ○

- ・国際ロータリー第2660地区より
「地区資金前期分振込のお願い」が届きました。
- ・豊中市民環境会議アジェンダ21より
「豊中環境ニュースレター」が届きました。
- ・〈公財〉大阪交通事故災害遺族会より
「パンジーだより」が届きました

☞ 掲 示 板 ☞

- ・新会員歓迎納涼会
日 時：7月28日(土) 18:15 集合 18:30 開始
場 所：千里阪急ホテル

※7月17日は新会員歓迎納涼会への振替の為休会です。

- ・第2回定例理事会開催
日 時：8月7日(火) 例会終了後
場 所：ホテルアイボリー例会場
- ・クラブ奉仕フォーラム
日 時：8月21日(火) 例会終了後
場 所：ホテルアイボリー例会場
- ・情報集会1回目
日 時：8月23日(木) 18:00～
場 所：ホテルアイボリー「楓の間」
- ・情報集会2回目
日 時：8月25日(土) 18:00～
場 所：ホテルアイボリー「楓の間」

☆7月受付当番☆

チーフ：眞下会員

7月24日 岩本洋子、山形 進各会員

◎副幹事・副SAA当番◎

7月副幹事 山形 進会員

7月副SAA 小牧義昭会員

唱歌担当：

- ・7月24日「夏の思い出」 西藏会員
- ・7月31日「海」松原遠く 松本会員

☺7月3日 ニコニコ箱報告☺

- ・色々有難うございました。今年も宜しくお願いたします。 大西のり子様
- ・皆出席祝いを頂いて
澤木、福盛、松山、眞下各会員
- ・入会記念日祝いを頂いて
横田、松山、北村、松尾、宮田、山形、渡各会員
- ・新旧理事・役員懇親会お世話になりました。
豊島、村司、米田、矢口、矢野、横田、福盛、松山、松尾、都井、宮田各会員
- ・今年度会長を務めさせていただきます。
武枝会員
- ・今年度幹事を務めさせていただきます。
矢口会員
- ・今年度副会長を務めさせていただきます。
谷野会員
- ・今年度SAAを務めさせていただきます。
横田会員
- ・ニコニコクイズ2等賞でした。 松尾会員
- ・ニコニコクイズ3等賞でした。 森本会員

浜辺の歌

作詩：林古溪、作曲：成田為三

あした浜辺をさまよえば
昔のことぞ忍ばるる
風の音よ 雲のさまよ
寄する波も かいの色も

ゆうべ浜辺をもとおれば
昔の人ぞ忍ばるる
寄する波よ かえす波よ
月の色も 星のかげも

はやちたちまち波を吹き
赤裳(あかも)のすそぞぬれひじし
病みし我はすべていえて
浜の真砂 まなごいまは

唱歌担当：小牧義昭

☞ 第1回定例理事会報告 ☞

審議事項

- ・ホテルアイボリーからのリクエスト
現在4テーブルを3テーブル→変更不可現状
の4テーブルで回答
- ・ホテルの支払いをカード払いにリクエスト

「新年度運営方針」

2018-19年度 会長 武枝敏之



『人生は70歳からが一番面白い』これは漫画家の弘兼憲史氏の本です。

面白いことは、あちこちに転がっている。それを探せば、人生はもっと面白くなる。人生100年時代で70歳からの楽しい生き方を書いた本です

400メートル走に例えるなら第4コーナーを回った直線コーナーのところですか。最後の一頑張りバテバテになるかそれとも歯を食いしばって突き抜けることができるか。人生で、そんな立場にたっている自分がいます。

この度伝統ある豊中ロータリークラブの2018-2019年度の会長職を迎えつかりました。この大役に、私が会長？と自問自答しておりますが、皆様の支えで1年間を務めさせていただきたく思っております。

2018-2019年度RI会長バリー・ラシン氏は今年度のテーマを「BE THE INSPIRATION インスピレーションになろう」とされています。これは、INSPIRE（動詞）；感動させる・奮い立たせる・鼓舞する・元気づけるこれの名詞形です。前向きな変化を生み出し、私たちが今日直面する課題に勇気と希望、そして創造性をもって正面から立ち向かう意欲を、クラブ、地域社会、そして組織全体から引き出すための「インスピレーション」となる必要がある。とのことでした。

今年度の地区のテーマやスローガン、キャッチコピーは作成されませんが地区の戦略的目標はつぎの3つが挙げられています。

- ① 「クラブのサポート教区」
- ② 「人道的奉仕の重点化と増加」
- ③ 「公共イメージと認知度の向上」

この3つの戦略的目標のもとで次の10項目の方針が出されました。

- ① ポリオ撲滅へのお願い
- ② ロータリー賞の受賞を目指す
- ③ ロータリー財団と米山奨学金への協力
- ④ 会員基盤の増強
- ⑤ ロータリーのIT化への協力と公共イメージ向上のチャレンジ
- ⑥ 戦略計画を活用し、クラブの中長期ビジョンの策定
- ⑦ 新IM内の親睦と情報交換の推進
- ⑧ ハンブルグ国際大会、地区大会、地区事業への積極的参加
- ⑨ 地区ロータリーでの協力
- ⑩ 地区のスリム化、効率化、運営の合理化財務ルールの徹底

以上が第2660地区の2018-2019年度の方針です。

クラブが何を成し遂げられるかは、会長のリーダーシップにかかっているとのことでした。

会員間の進行を深め会員のモチベーションを喚起することが会長の役目とのことでした。

クラブの活動は以下の通り多岐にわたっております。列記します。

- ・新会員を勧誘する。
- ・現会員の積極的な参加を促す。
- ・地元や海外での奉仕活動を実施する。
- ・ロータリー財団に寄付する。
- ・ロータリーのプログラムに参加する。
- ・ロータリーシップのスキルを養成し、次世代のリーダーを育てる。
- ・ロータリーについて広報し、クラブの活動を紹介する。

これら7項目を意識し今年度の目標を定めたいと思います。

豊中ロータリークラブの今年度の大きな行事は、創立 60 周年記念式典の挙行があります。米田眞委員長の下、実行委員の会員各位のお力をいただき記念すべき式典になればと考えております。この周年事業は、先輩方から引き継がれた 60 年の歴史が何であるかを再確認できる大切な事業です。全クラブ員が一丸となって成功に導いていただきたいと思います。

豊中ロータリーの大切な目標は会員増強にあります。会の隆盛は、会員増強にあると言っても過言はありません。この会員数の減少の問題にたいしてクラブ員全員が意識して取り組む必要があります。私が、今年度をお願いしたいことは、会員様が、今年度に、必ずおひとり様以上のお客様を、例会にゲストとしてお招きしていただきたいと思います。例会を見ていただくことで、ロータリーへの理解が深まり、入会につなげることができると思います。

会員増の一つの取り組みとして是非実行していただきたいと思います。

クラブ運営では、卓話の時間のさらなる充実をお願いします。当クラブは、現在でも格調高い卓話を実施されております。その格調高い卓話を、出来るだけクラブ会員の本人が実施する。との方針が以前からなされていますが、本年度も可能な限りクラブ員の皆様が実施されることをお願いします。卓話を、会員の皆様をお願いすることで、その方がより理解されることと思います。

クラブ員の親睦を更に高めるため、「トークインさくら」の実施を頻回にします。会員間の交流を更に密にすることで親睦が深まりより有意義なロータリーライフになると考えます。この頻度は概ね月に 1 度の割合で、特に、テーマを決めず、フリーに話せる場所となればよいと思います。

ロータリーの事業の一つである国際交流では、今年度は、タイ国シーロムロータリークラブとの交流がありタイ国に訪問し交流を深めたいと考えております。

皆様のご協力で無事一年間の大役を務めていきたいと考えております。会員の皆様のご協力並びにご支援賜りますようよろしくお願いします。

7月3日の卓話

「新年度運営方針」



2018-19 年度 副会長 谷野桂子

私は、平成 23 年 5 月に米田会員、北村会員のご紹介で入会しました。職業は内科医です。約 35 年間院長として平成 27 年からは副院長としてからは在宅訪問診療を担当しております。

今年度、豊中ロータリークラブの副会長として大変重い任務に就きました。副会長として社会奉仕及び会員親睦をテーマとして、武枝会長そして会員の皆様と共に頑張っていきたいと思っております。

まず、社会奉仕といたしましては「豊中市社会を明るくする運動」の啓蒙を目的とするティッシュ配布及び、「豊中市まちを美しくする運動」の豊中駅周辺の清掃活動、また災害に遭われた方たちへの災害支援のための義捐金運動も行っていきたいと思っております。

そして、会長の方針でもあります会員相互の親睦はとても大きなテーマとして捉えています。会員減少に歯止めをかけるには会員同士の親睦（仲良くする）が大切で、出席率向上にもつながっていくものと考えております。

副会長として会長を補佐し、より良いクラブ運営が実行されるよう努力いたします。皆様、どうぞ宜しくお願い致します。

7月3日の卓話

「新年度運営方針」

2018-19年度 幹事 矢口正登



今年度幹事の大役を仰せつかりました矢口正登でございます。幹事は、2回目です。武枝会長、谷野副会長と力を合わせて、今年度のクラブ運営に邁進していきたく考えております。幹事の任務は、円滑なクラブ運営を援助しクラブに関する情報を会員と地区のリーダーに伝える事だと考えております。さらに会員の記録の整理と保管、入会金と会費の徴収、国際ロータリー及び地区資金の送金などがございます。

今年度の会長方針であります会員の皆様が、1年間を通じてお友達をひとり例会に招待していただき会員増強に繋げていきたく思っております。

創立60周年に当たりますので周年事業を、米田委員長を筆頭に委員の皆様と知恵を出し合い進めていこうと考えております。日時は、来年の6月16日（日曜日）に千里阪急ホテルで開催いたします。会員の皆様の協力が必要ですので時間は空けて置いて下さい。

懇親の場を多く作ろうと言うことで“トーク in さくら”を頻繁に開催する予定をしております。開催日及び時間と料理も考えて出来るだけたくさんの会員に出席して喜んでいただけるようにしたいと考えております。

秋の職場見学会は、武枝会長にお願いしまして大阪医科大学の最新の医療設備を見学させていただきますのでご参加していただきますようお願い致します。

今年度の小川親睦委員長と相談しまして、年末家族会は、帝国ホテル大阪で12月22日（土曜日）に行いますので予定しておいて下さい。

春の家族会は、4月の桜の見学ではなく5月12日に変更しまして京都の賀茂川おどりを鑑賞する会にしようかと計画をしております。

来年の1月の後半に国際奉仕事業として前年度に承認されましたタイ国のシーロムロータリークラブとのグローバル補助金を使用しましたプロジェクトの贈呈式典に行く予定をしております。以上が今年度の主要な行事予定です。

なお、奉仕の一番大切な行為でありますロータリー財団の年次寄付とポリオ撲滅寄付は、例年どおり会費として徴求させていただきます。米山奨学会の寄付も合わせて宜しくお願い致します。

これらの活動をスムーズに運営する為に会員、役員、事務局をつなぐパイプ役として努力していきますので、会員の皆様のご協力を宜しくお願い致します。

社会を明るくする運動

7月2日に行われました社会を明るくする運動には10名もの方にご参加いただき有難うございました。西蔵会員の会社の若い方たちにもご参加頂きました。心よりお礼申し上げます。

社会奉仕委員長：宮田幹二

